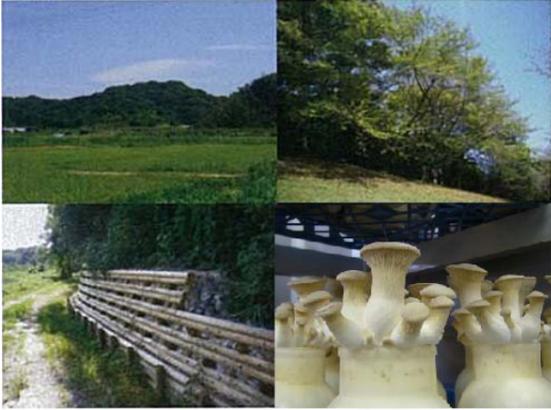


○知多地域の林業

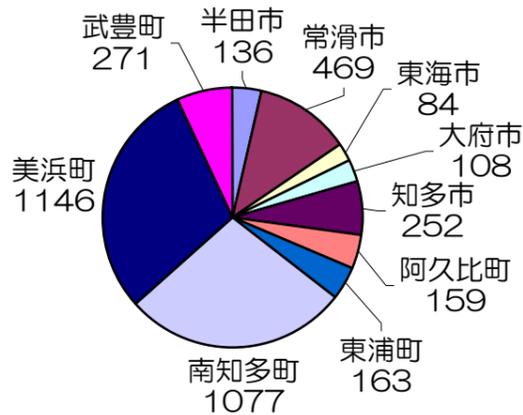


知多地域の森林は、多くが半島中央部に縦に長く存在し、古くは燃料や肥料などとして人々の生活の中で繰り返し利用されてきた里山林です。その後の生活様式の変化により、森林としての利用が少なくなり、宅地開発などでその面積は年々減少傾向にあります。

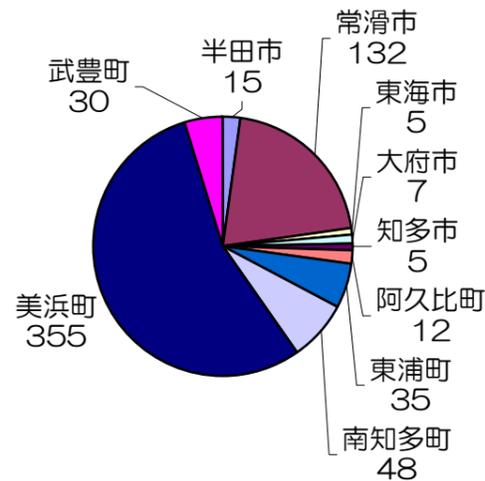
森林の持つ多面的機能（土砂災害の防止・水源かん養・保健・レクリエーション等）の発揮への地域住民の期待が高まる中で、知多地域の森林を保全していくことが必要です。

また、特用林産物として、きのこ類の生産が行われており、エリンギは県内の主要産地となっています。

知多地域の市町別森林面積 (ha)



知多地域の市町別保安林面積 (ha)



H22.3.31時点(平成21年度愛知県林業統計)

○知多地域の水産業

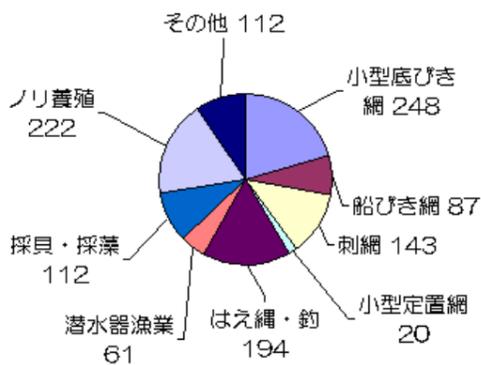


知多地域の水産業は、常滑市、美浜町、南知多町の3市町で営まれています。木曾三川や矢作川・豊川からもたらされる豊かな栄養に支えられ、また伊勢・三河湾から渥美外海へと続く変化に富んだ漁場環境を背景として、多様で豊かな漁業生産がみられます。とらふぐ、いかなご、しらす、かたくちいわし、あなご、すすき、のりなどは、県内でも知多地域で多く水揚げされ、全国でも上位の生産量を誇っています。

また、獲るだけでなく、稚魚などを放流し資源の維持・増大を図る栽培漁業や、資源量を把握し獲りすぎないようにするための資源管理など、持続的な漁業生産に努めています。

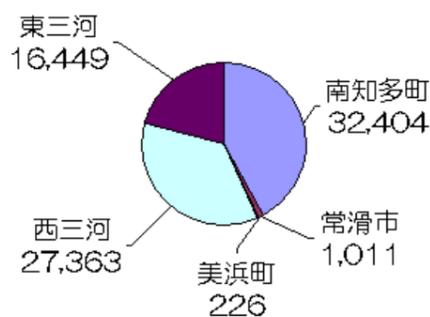
さらに、地産地消、ブランド化、魚食普及といった観点から、知多地域の水産物をPRする取り組みも行っています。

県内の漁業種別経営体数



H20.11.1時点(2008漁業センサス)

県内の漁船漁業による漁獲量 (トン)



H23(第59次東海農林水産統計年報)

県内ののり(くろのり)の生産枚数(千枚)

